vol.7

『命を守る行動とソナエ』

「マイ避難シート」活用を

2011年の東日本大震災をはじめ、2度の福島県沖地震、19年の東日本台風、23年台風第13号による大雨など、災害が頻発化、激甚化しており、その脅威に日頃から備えておくことが重要です。

本県では、河川における水害対策について、「福島県緊急水災害対策プロジェクト」に基づき、集中的に河川改修などを進めています。今後は、河川の改修や雨水を貯める施設の整備などのほか、浸水想定区域図の作成を進め、住民の避難行動につなげるなど、河川流域の関係者と連携した水害対策に取り組みます。

一方、ソフト面では、日頃から適切な避難行動について考え、備える「マイ避難」の取り組みを進めています。

「ふくしまマイ避難ノート」には、避難の判断基準に加え、水害や土砂災害の危険性が高い地域を示したハザードマップの見方や非常持ち出し品、非常用備蓄品のチェックリストなど、日頃からの備えに必要な情報がまとめられているほか、自分に合った適切な避難行動を記入できる「マイ避難シート」が付いています。

マイ避難シートの作成により、「いつ」「だれが」「何をするか」を家族や職場などで共有しておくことで、避難が必要になった際も速やかに対応できます。

今月リリースされる防災アプリでは、マイ避難シートが簡単に作成できますので、ぜひ活用してください。

さらに、今月から運用を開始する新たな防災ポータルサイトで、気象情報や避難所開設情報などを統合して地図情報として表示することで防災情報の一元化を図ります。防災アプリと併せて県民の迅速な避難行動につながる効果的な情報発信を行っていきます。

災害から命を守るためには、自らの命は自ら守るという「自助」の意識と、地域が助け合う「共助」の意識を一人一人高めることが重要です。

災害が発生してから準備するのでは間に合いません。普段からの「備え」が防災につながります。マイ避難シートを活用して災害から命を守る〝ソナエ〟に取り組んでください。

▶県が発行する「ふくしまマイ避難ノート」と「そなえるふくしまノート」。市町村役場や県危機管理センター、県ホームページ、各地方振興局で入手できる

福島県危機管理課
大野竜一課長

#イイソナエ キャンペーン

福島民友新聞社とふくしまFMが共同で展開する防災啓発特集「#イイソナエキャンペーン」。

第7回のテーマは「命を守る行動とソナエ」です。福島県危機管理課の大野竜一課長に、自然災害から大切な命や財産を守るための意識や行動などについて伺いました。

■企画・制作／福島民友新聞社営業局

ホームページでも詳しく情報を発信しています。

毎月3人に備蓄食品が当たるプレゼント企画実施中!

毎月11日は いい11備えの日

未来へほほえみを… 株式会社エイゼント HARO財団

いざという時に慌てないために 日ごろの備えはできていますか?

私たちは#イイソナエキャンペーンに協賛しています。

命を守る行動と備え
防災リュックセット33点 BRS-33
災害時に役立つ用品をセットにした防災リュックです。避難時にすぐに持ち出すべき必要最低限の備えに特化した、最初の1日間をしのぐためのアイテムを揃えました。小型かつ軽量で持ち運びやすい仕様です。反射板付きリュックの収納重量は約3kgです。
【セット内容】
リュックサック、懐中電灯ランタン、ホイッスル、レインポンチョ、EVAマット、アルミシート、アルミブランケット、エア枕、ウォータータンク、携帯トイレ3個入、ポリ袋3枚、カッター、ルーペ、防水スマホ袋、使い捨て下着、ポーチ、お薬ケース、タオル、歯ブラシ 3本、耳栓 20本、マスク 3枚、ティッシュ、ライター手袋、圧縮袋、時計、ラジオ、2WAYドライバー、絆創 3枚、アルカップ 5個、救のぼし 3個、スプーン・フォークセット 1セット、ラップ、アルミホイル、簡定用具セット
※色はブラックとグレーの2種類

ホームケアセット 30点 HCS-30
自宅療養、自宅避難時に備えておけば安心の「非常食」+「保存水」+「衛生用品」の30点セットです。経口補水パウダーと保存水を使用し経口補水液を作ることができ、体調不良時のケアに活用できます。体調がすぐれない時でも食べやすく栄養補給ができる食品を選定しました。マスク、ウェットティッシュ、からだふきなど、衛生管理に使える用品も詰め合わせました。防災マニュアル付きです。
DAIYU HOME CENTER ダイユーエイト

「地域をつなぎ、地域とつながる。」
あなたに、ベスト・ウェイ。
NEXCO 東日本
東日本高速道路株式会社

BATTERY SOLUTION
バッテリーテクノロジーで、もっと自由な未来へ。
東洋システム株式会社 TOYO SYSTEM CO.,LTD.
〒972-8316 福島県いわき市常磐西郷町銭田106-1 TEL.0246-72-2151／FAX.0246-72-2152

家が揺れても、人生は揺らがないように。
地震への備えは、万全でしょうか。
建物はもちろん、家財の被害にも備えておくと、日常を取り戻すのに役立ちます。
「共済」は「助け合い」。地震などの自然災害が多発するなか、真価が発揮されています。
建物更生共済 むてきプラス
建物更生共済 My家財プラス
くらしの保障、相談するなら JA共済
※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。
■JA共済ホームページアドレス https://www.ja-kyosai.or.jp
23079990219

一戸建ての方限定
電気代高騰に耐えられない方に特報!
すごいことです!!
ソーラーポストの カテエネソーラー
太陽光発電システムのパイオニア ソーラーポスト
フリーダイヤル 0120-91-5741
〒960-8204 福島市岡部字大蔵52-3 http://solar-post.jp/

NCV NIKO NIKO CABLE TV
株式会社ニューメディア
福島センター長 中川宏生
〒960-8252 福島市御山字一本松17-1-1
Tel.0120-173-577

「見えないとこから見守っています」
NIPPON KOEI ENERGY SOLUTIONS
日本工営エナジーソリューションズ株式会社 パワー&デジタル事業本部